

# 富山大学 学報

第213号

## 目 次

関係法令..... 2	人事異動.....12
諸 会 議..... 2	学 内 諸 報.....13
学 事..... 4	附属図書館工学部分館長の改選.....13
	海外渡航者.....13
昭和56年度科学研究費補助金「研究成果刊行費」 交付内定..... 4	職 員 消 息.....13
外国政府等からの留学生等の募集のお知らせ..... 5	主 要 行 事.....14

---

**関 係 法 令**

---

(官報掲  
載月日)**法 律**

- 国家公務員法の一部を改正する法律(77) 6・11
- 放送大学学園法(80) "

**政 令**

- 放送大学学園法施行令(230) "
- 放送大学学園法の施行に伴う関係政令の整備に関する政令(231) "
- 国家公務員宿舎法施行令の一部を改正する政令(240) 6・30

**省 令**

- 国家公務員共済組合法施行規則の一部を改正する省令(大蔵35) 6・20
- 国家公務員宿舎法施行規則の一部を改正する省令(大蔵37) 6・30

**規 則**

- 人事院規則(職員の研修)の全部を改正する規則(人事院10-3) 6・25

---

**諸 会 議**

---

**トリチウム科学センター運営委員会(6月1日)****(審議事項)**

- (1)昭和56年度予算について
- (2)全国共同利用計画について
- (3)昭和57年度概算要求について

**計算機センター運営委員会(6月2日)****(審議事項)**

- (1)昭和57年度概算要求について
- (2)ライブラリ・プログラム開発課題の承認について
- (3)プログラム指導員と相談日程について

**昭和56年度第1回富山大学施設整備委員会（6月9日）****（審議事項）**

- (1)未利用地に対する運用計画について
- (2)田和漢薬研究所の未利用建物の利用について
- (3)昭和57年度国立学校施設整備費概算要求について

**昭和56年度第2回学園ニュース編集委員会（6月11日）****（審議事項）**

- (1)第36号学園ニュースの編集について

**昭和56年度第1回教務委員会（6月12日）****（審議事項）**

- (1)富山大学学則に関連する懸案事項（教務関係）について
- (2)昭和57年度私費外国人留学生入学選考に際しての共通第一次学力試験・私費外国人留学生統一試験の取扱いについて
- (3)除籍の取扱いについて

**富山大学入学者選抜健康診断判定基準専門委員会（6月12日）****（審議事項）**

- (1)健康診断判定基準の改善について（継続審議）

**附属図書館商議会（6月12日）****（報告事項）**

- (1)附属図書館電算化委員会について

**（審議事項）**

- (1)昭和57年度概算要求について

**昭和56年度第4回補導協議会（6月13日）****（審議事項）**

- (1)メインストリートの封鎖について

**昭和56年度第1回体育部会（6月22日）****（審議事項）**

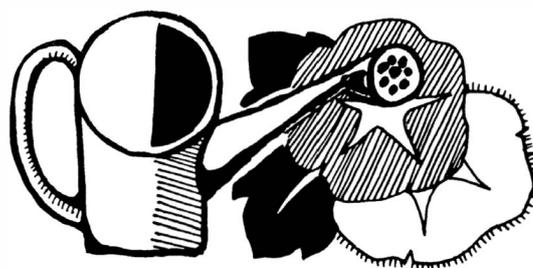
- (1)第33回北陸四大学学生総合体育大会について

**富山大学構内交通対策委員会****（審議事項）**

- (1)構内交通規制の基本策定について

**昭和56年度第2回学寮補導委員会（6月23日）****（審議事項）**

- (1)学寮の諸問題について



**昭和56年度第2回入学試験管理委員会（6月25日）****（審議事項）**

- (1)昭和57年度富山大学入学者選抜に関する要項について
- (2)昭和57年度富山大学入学者選抜試験の選考基準について
- (3)昭和57年度入学試験問題作成主任委員及び同整理委員について

**昭和56年度第5回補導協議会（6月25日）****（審議事項）**

- (1)第33回北陸四大学学生総合体育大会について

**昭和56年度第2回大学院委員会（6月26日）****（審議事項）**

- (1)昭和57年度富山大学大学院理学研究科（修士課程）及び工学研究科（修士課程）学生募集要項について

**昭和56年度第3回評議会（6月26日）****（報告事項）**

- (1)昭和56年度国立大学長会議及び国大協第68回総会について
- (2)昭和57年度富山大学大学院理学研究科（修士課程）及び工学研究科（修士課程）学生募集要項について
- (3)昭和57年度入学試験問題作成主任委員及び同整理委員について
- (4)学生の動向について

**（審議事項）**

- (1)昭和57年度概算要求について
- (2)昭和56年度学内予算配分について
- (3)富山大学附属図書館工学部分館長候補者について
- (4)富山大学理学部国際規制物資計量管理規則の制定について
- (5)昭和57年度富山大学入学者選抜に関する要項について

**昭和56年度第2回富山大学施設整備委員会（6月30日）****（審議事項）**

- (1)旧和漢薬研究所の建物の利用について（継続）

---

**学 事**

---

**昭和56年度科学研究費補助金「研究成果刊行費」交付内定**

- 1)研究代表者 人文学部教授 山口 博
- 2)区 分 一般学術図書
- 3)補助対象刊行物名（申請番号153） 王朝歌壇の研究
- 4)補助対象経費 直接出版費
- 5)内定額（交付予定額）金 1,310,000円

### 外国政府等からの留学生等の募集のお知らせ

毎年、外国の政府・研究機関・団体等から留学生・研究員等の募集が数多く行われ本学にも多くの通知が入っていますが、参考までに昭和55年度に通知のあったものをまとめてみました。

なお、これらの募集通知については、毎年一定しているものでなく、その年度によって若干の変更あるいは募集しないものもありますのでこの点お含みおきの上参考にしてください。

また、この外にも各種財団等から募集がある場合もありますがその都度併せて部局に通知しています。

関係国	名 称	募集人員	専 攻 分 野	対 象	待 遇	関 係 機 関 (募集通知時期)
アメリカ	N I H奨励研究員	6名	医学・生物学, 生化学, 生理学, 歯学, 薬学, 獣医学等関連分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・博士号所有者(理学, 医学, 歯学, 獣医学等又は保健衛生の分野)</li> <li>・35歳以下優先</li> </ul>	期間 1年(原則として) 往復旅費 滞 在 費 年額 13,000~ 16,600ドル	日本学術会議 (7月)
アメリカ	大学院留学プログラム 日米教育委員会(フルブライト奨学金)	全額支給	人文科学, 社会科学 (アメリカ研究, 日本研究, 太平洋地域研究, 社会変動および社会政策, 教育の国際化の領域が望ましい) 自然科学, 応用科学 (大学院留学プログラムに限る)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学卒業者(博士号を有する者を除く)</li> <li>・34歳以下の者優先</li> <li>・将来日本の大学で教職または研究職を志望する者, 左記の研究領域の専門職にある者及び同領域の研究に従事している者</li> <li>・博士課程在籍者優先</li> </ul>	期 間 1学年間 往復旅費 生 活 費 授 業 料 書籍代等	日米教育委員会 (4月)
		旅費支給	同 上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学卒業者(博士号を有する者を除く)</li> <li>・34歳以下の者優先</li> <li>・民間または政府機関に勤務し留学後も引き続き勤務する者</li> </ul>	期 間 1学年間 往復旅費	
		F D F (若手大学) (教員養成)	同 上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4年制大学の専任の助教授, 講師または助手</li> <li>・40歳以下の者優先</li> <li>・3か月以上継続した渡米経験のない者優先</li> </ul>	期 間 1学年間 往復旅費 生 活 費 書籍代等	
		上級研究員	同 上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4年制大学の専任の教授, 助教授</li> <li>・55歳以下の者優先</li> <li>・米国人との共同研究を特に優先</li> </ul>	期 間 3か月~ 1学年間 往復旅費 生 活 費 書籍代等	
アメリカ	招 聘 講 師 プ ロ グ ラ ム		同 上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4年制大学の専任の教授, 助教授</li> <li>・55歳以下の者優先</li> <li>・3か月以上継続した</li> </ul>	期 間 1学年間 往復旅費 生 活 費 書籍代等	

	イースト・ウエストセンター			渡米経験を有する者		
	大学院生奨学金		人文, 社会, 自然科学	・大学卒業生(博士号を有する者を除く)	往復旅費 290ドル 生活費 (月額) 授業料等	Award services officer East-west center (4月)
	ジョイント博士課程 研究インターン奨学金		同上	・論文及び語学を除く博士の学位の必要条件を全て満たしている者	同上	
アイルランド	アイルランド政府奨学金留学生	1名	特に制限なし	・大学卒業生	期 間 9か月 奨 学 金 総額1,000ポンド 授 業 料 (アイルランド政府負担)	文部省学術国際局 ユネスコ国際部留学生課 (4月)
イギリス	ブリテッシュ・カウンシル スカラシップ(留学生)	10数名	理学, 工学, 医学, 人文学, 社会科学, 芸術, 教育(含む英語教育)	・大学卒業生で25歳から35歳までの者	期 間 9~12か月 滞 在 費 月額219ポンド 往復旅費	ブリテッシュカウンシル (8月)
	国立大学等英語教育担当教員の連合王国派遣	10名	(英語)	・国立大学等において英語教育を担当する専任教員 ・30歳以上50歳以下 ・最近5年以内に連合王国又はアメリカ合衆国において研究に従事又は研修を受けたことのない者	往復航空賃(文部省滞在費負担) 受 講 料 (ブリテッシュカウンシル負担) 期 間 約3か月	文部省学術国際局 ユネスコ国際部国際教育文化課 (12月)
イスラエル	イスラエル政府奨学金留学生	若干名	特に制限なし	・大学卒業生(含む見込者)で35歳未満の者	期 間 9か月 奨 学 金 月額10,000イスラエルポンド 授業料免除	駐日イスラエル大使館 (9月)
イタリア	イタリア政府奨学金留学生	17名	人文学, 社会科学, 自然科学, 芸術(美術・音楽等)	・大学卒業生	期 間 1学年及び2学年間 奨 学 金 月額330,000リラ 往復航空券	(財団法人)日本国際教育協会留学情報センター (3月)
インド	インド政府奨学金留学生	4名	人文学, 社会科学, 自然科学, 芸術	・大学卒業又は卒業見込の者	期 間 2年 滞 在 費 月額500又は400ルピー 書籍代 年額300ルピー以内 授業料免除	(財団法人)日本国際教育協会留学情報センター (11月)
エジプト	エジプト政府奨学金留学生	3名	特に制限なし	・大学の学部又は大学院に在籍している者	期 間 9か月 滞 在 費 月額20エジプトポンド 着後手当 月額10＃ 図 書 費 年額10~20＃	エジプト・アラブ共和国大使館領事部 (7月)

オーストラリア	オーストラリア派遣 英語教育担当教員	5名	外国語としての英語教育方法等	・40歳以下 ・英語教育を3年以上担当しており、帰国後も継続して英語教育を担当する者	期 間 11か月 滞在費 2週間につき161オーストラリアドル 支度一時金 161 〃 被服費 150 〃 書籍代 200 〃 往復航空運賃 授業料	文部省学術国際局 ユネスコ国際部 国際教育文化課 (10月)
オーストリア	オーストリア政府奨学金留学生	4名	人文科学, 社会科学, 自然科学	・大学の学部2年次修了以上の学歴を有する者 ・20歳以上35歳未満の者	期 間 9か月 奨学金 月額5,000～6,500オーストリアシリング 授業料免除 渡航費の一部補助 18,000オーストリアシリング	(財団法人)日本国際教育協会留学情報センター (12月)
カナダ	カナダ文化交流計画	奨 学 生	芸術, 人文学, 社会科学, 物理学, 生物学, 工学	・学士号又はそれと同等以上の能力(芸術部門の場合)を有する者 ・35歳以下の者	期 間 1学年 奨 学 金 月額500ドル 授 業 料 支 度 金 300ドル 往復旅費	カナダ大使館文化情報部 (9月)
		特 別 研 究 者	同 上	・博士号を有する者 ・芸術家の場合は多年にわたり一流の芸術家として活動を続ける者	期 間 4か月～1年 特別研究資金 月額1,000ドル 支 度 金 300ドル 往復旅費	
ギリシャ	ギリシャ政府奨学金財団留学生	5名	特に制限なし	・大学院修士課程修了以上の学歴を有する者 ・40歳未満	期 間 1年 (ただし, 4年を限度として延長を認められることがある) 奨 学 金 月額12,000ドラクマ 論文印刷費 40,000ドラクマ 往復航空券	駐日ギリシャ大使館 (5月)
スウェーデン	スウェーデン政府奨学金留学生	1名	人文科学, 社会科学, 自然科学	・大学卒業又は卒業見込みの者	期 間 8か月 奨学金 月額2,315スウェーデンクローネ 渡航費の一部補助 5,000スウェーデンクローネ	(財団法人)日本国際教育協会留学情報センター (11月)
	Swedish Institute 奨学金留学生		スウェーデン以外の国においては, 十分な研究ができない分野	年令制限なし	期 間 3～4か月から3学年以内	Swedish Institute (11月)

					奨学金 月額2,315 スウェーデン クローネ	
ス イ ス	スイス政府奨学金留 学生	2名	人文科学, 社会科学, 自然科学, 芸術	・大学卒業者で35歳未 満の者	期 間 10か月 (ただし, 1年間の 延長が認められる こともある) 奨学金 月額900又 は1,100スイスフ ラン 帰国旅費 授業料免 除	(財団法人)日本国 際教育協会留学情 報センター (10月)
タ イ	タイ政府奨学金留学 生	フェロー シップ 6名 スカラ シップ 4名	人文科学, 社会科学, 自然科学, 美術	・フェローシップ 大学卒業又は卒業見 込みの者 ・スカラシップ 高校卒業, 卒業見込 みの者で30歳以下の 者	・フェローシップ 期間 1年 給費 年額20,000 バーツ ・スカラシップ 期間 1~6年 (専攻分野により) 給費 年額15,000 バーツ	同 上 (2月)
大韓民国	大韓民国政府奨学金 留学生	5名	人文科学, 社会科学, 自然科学	・大学卒業者で35歳未 満の者	期 間 研究課程 1年 修士課程 2年 博士課程 3年 奨学金 月額 220,000ウォン 着後一時金 60,000ウォン 往復航空券 国内研究旅費 図書購入費 入学金, 授業料免除	同 上 (1月)
中 国	中国 政府 奨学 金留 学生	20名	現代中国語, 中国語, 中国文学, 中国歴史, 哲学, 政治経済学, 考 古学, 音楽, 美術, 美 術史, 建築学, 薬学, 漢方医学, 医学, 中国 医学	・原則として大学院に 在籍する者又は大学 卒業後研究教育に従 事している者 ・35歳未満の者	期 間 1年程度 奨学金 月額140元	同 上 (5月)
			同 上	同 上 (大学の3年次以上に 在籍している者も可)	期 間 1~2年程 度 奨学金 月額140元	
デンマー ク	デンマーク政府奨学 金留学生	研究奨学 金 5名 学部奨学 金 2名	人文科学, 社会科学, 自然科学, 芸術	・研究奨学金 大学卒業又は卒業見 込の者 ・学部奨学金 大学3年次以上に在 学する者	期 間 8か月 奨学金 月額 研究奨学金 2,850デンマー ククローネ 学部奨学金 2,470デンマー ククローネ 旅費補助 2,900	(財団法人)日本国 際教育協会留学情 報センター (11月)

<p>ドイツ</p> <p>ドイツ学術交流会 (D A A D)</p>	<p>奨学金 25名</p>	<p>25名</p>	<p>人文科学, 社会科学, 自然科学, 芸術 (音楽, 美術)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和24年10月1日以降に出生の者</li> <li>・人文, 社会科学専攻原則として修士課程在学者又はそれ以上の学歴を有する者</li> <li>・自然科学専攻修士課程修了者 (ただし, 医, 歯学専攻は学部卒業者でよい)</li> <li>・音楽専攻学部3学年在学以上</li> </ul>	<p>デンマーククローネ</p> <p>期間 1年 給費 月額 770又は 870ドイツマルク (場合によっては 1,300ドイツマルク) 家族手当 (配偶者を同伴する場合) 月額300ドイツマルク 支度料 200ドイツマルク 保険料 185ドイツマルク 専門書籍代 各学期毎 100ドイツマルク 往復旅費 (日本の官公庁から支給されないときに限る) 授業料免除</p>	<p>同上 (9月)</p>
<p>奨学金特別給付計画に基づく奨学生</p>	<p>10名</p>	<p>10名</p>	<p>ドイツ語, ドイツ文学</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・32歳未満の者</li> <li>・ドイツ語, ドイツ文学を専攻する大学院修士以上の課程の修了者で大学においてドイツ語, ドイツ文学の教育を担当し, 帰国後もとの職務に復しうる者 (同大学院の在学者を含む)</li> </ul>	<p>期間 1年 奨学金 月額 770又は 870ドイツマルク (場合によっては 1,300ドイツマルク) 家族手当 (配偶者を同伴する場合) 月額 200ドイツマルク 支度料 200ドイツマルク 保険料 185ドイツマルク 荷物運賃 往復 各 150ドイツマルク 書籍購入費 各学期毎 100ドイツマルク 航空運賃 往路 文部省 (大学院在学者は D A A D) 帰路 D A A D</p>	<p>文部省学術国際局 ユネスコ国際部 国際教育文化課 (8月)</p>
<p>ドイツ語担当教員のドイツ派遣</p>	<p>15名</p>	<p>15名</p>	<p>(ドイツ語教育に関する研修)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国公立の大学, 短期大学, 高等専門学校の教員</li> <li>・30歳以上50歳以下</li> </ul>	<p>期間 3か月 滞在費及び研修経費 往復航空賃</p>	<p>同上 (11月)</p>

トルコ	トルコ政府奨学金留 学生	若干名	トルコ語、トルコ文学、 歴史、地理、美術、農 学	大学卒業者で35歳未 満の者	期 間 8か月 奨学金 月額4,500 トルコリラ	駐日トルコ大使館 文化部 (5月)	
ハンガ リー	ハンガリー政府奨学 金留学生	4名	人文科学、社会科学、 自然科学、芸術	・大学卒業者で35歳未 満の者	期 間 18か月 奨学金 月額4,000 フォリント 宿舎提供	駐日ハンガリー大 使館 (6月)	
フィンラ ンド	フィン ランド 政府奨 学金留 学生	一般奨学金	1名	人文科学、社会科学、 自然科学、芸術	・大学卒業又は卒業見 込の者	期 間 4か月～9 か月 奨学金 月額1,000 1,300フィン ランドマルク 授業料免除	(財団法人)日本国 際教育協会留学情 報センター (1月)
		フィンランド語、 フィンランド文 化研究のための 特別奨学金		フィンランド語 フィンランドの歴史、 考古学、民族学、文学、 政治学等	同 上 ・大学院レベルの学生 が優先	期 間 4か月～9 か月 奨学金 月額 1,300 フィンラン ドマルク	
		専門家奨学金		フィンランドの教育、 学術、文化	・博士課程修了程度の 専門的研究を行なう 者	期 間 4～5か月 奨学金 月額1,600 フィンラン ドマルク 国内研究旅費	
フランス	フランス政府給費留 学生		文学、人文、社会科学、 自然科学、農業、医学、 工学、芸術等	・大学卒業又は卒業見 込の者 ・第一部門 (仏文学、語学、演出) 30歳未満、ただし、 現在フランス語の教 職にあるか将来その 予定であり、外国語 としてのフランス語 教育法を学ぼうとす る者は40歳未満 ・第二部門(人文科学) 及び第三部門(自然 科学、農業、医学、 工学)の者は40歳未 満 ・音楽関係受験者は、 フランス大使館文化 部に年令制限規定を 問合せること ・その他の芸術部門は 33歳未満	期 間 9か月 給 費 月額1,500～ 2,300フラン 帰国旅費 授業料	同 上 (9月)	
ベルギー	ベルギー政府奨学金 留学生	8名程度	芸術、物理学、数学、 化学、生物学、動物学、 植物学、地質学、地理 学、工学、医学、獣医 学、薬学、農学、社会 学、政治学、経済学、	・大学卒業者 ・35歳未満の者	期 間 1年 奨学金 月額14,000 ベルギーフラン 帰国旅費 授業料等支給 図書教材費(4,000)	同 上 (1月)	

			法学, 文献学, 歴史学, 哲学, 心理学, 教育学		~6,000ベルギーフラン)	
ポーランド	ポーランド政府奨学金留学生	3名	特に制限なし	・大学卒業又は卒業見込の者 ・35歳未満の者	期 間 2年 奨学金 研 究 生 2,900ズロチ 博士課程 3,000ズロチ 授業料免除	同 上 (12月)
メキシコ	メキシコ政府奨学金留学生	5名	メキシコの大学で専攻が可能な分野(医学を除く)	・大学卒業又は卒業見込の者 ・35歳未満の者	期 間 10か月 滞在費 月額 6,500ペソ 図書費 年額 2,000ペソ 往復渡航費	(財団法人)日本国際教育協会留学情報センター (12月)
	メキシコ政府交換留学生	30名	ス페인語, メキシコ, 及び中南米の歴史, 地理, 文学, 法律, 経済等	・大学の学部又は大学院修士課程に在学中の者, あるいはこれらを卒業又は修了した者 ・30歳未満の者	期 間 約10か月 滞在費 月額 6,100ペソ 授業料免除 往復航空運賃	同 上 (11月)
	大学等において特定のテーマによる専門的研究を行う留学生		財政, 経済, 文学, 歴史, 医学, 農学等	・大学院博士課程在学中の者又は修了した者, あるいは大学卒業以上の学歴を有し大学又は研究機関等において教育又は研究に従事している者 ・40歳未満の者		
モンゴル	モンゴル政府奨学金留学生	2名	モンゴル語学, 文学, 歴史等	・大学の学部又は大学院の課程に在学している者	期 間 2年 奨学金 月額 475ツグリク	同 上 (8月)
ユーゴスラビア	ユーゴスラビア政府奨学金留学生		人文科学, 社会科学, 文化(ユーゴスラビアの大学で受入れ可能な分野)	・大学卒業又は卒業見込の者 ・40歳未満の者	期 間 3~9か月 奨学金 月額 6,000ディナール(学生寮に入る場合は, 5,150ディナール) 書籍購入費 1,150~1,650ディナール(留学期間によって異なる) 国内研修旅費	同 上 (11月)
インドネパール パキスタン スリランカ インドネシア	アジア諸国等派遣留学生	8名程度	留学対象国の言語, 歴史, 文化又は社会の分野	・大学院博士課程若しくは修士課程に在学している者又は大学を卒業後研究に従事している者 ・35歳未満の者	期 間 2年 奨学金 月額100,000円 一時金 年額30,000円 (ただし, 出発の年度及び帰国の年度については15,000	同 上 (4月)

大韓民国 フィリピン タイ マレーシア シンガポール モンゴル トルコ エジプト 中国					円) 往復航空運賃	
---	--	--	--	--	--------------	--

人事異動

異動区分	発令年月日	氏 名	異動前の所属官職	異 動 内 容	任命権者
採 用	56. 6 . 1	山 上 康 彦		文部技官（経済学部）	富山大学長
	56. 6 . 16	村 井 文 夫		助手（人文学部）	”
昇 任	56. 6 . 1	藤 森 勉	助教授（教育学部）	教授（教育学部）	文 部 大 臣
	”	鮎 澤 晃 三	”（ ” ）	”（ ” ）	”
	”	深 井 甚 三	助手（東北大学文学部）	講師（ ” ）	富山大学長
転 任	56. 6 . 16	柴 田 淳	文部事務官（体育局スポーツ課登山研修所）	文部事務官（庶務部人事課）	富山大学長
併 任	56, 6 . 1	今 津 藤 一	教授（教育学部）	評議員（58. 4 . 1まで）	文 部 大 臣
	”	野 村 昇	”（ ” ）	”（58. 5 . 31まで）	”
	”	位 崎 敏 男	”（工学部）	”（ ” ）	”
	”	広 岡 脩 二	”（ ” ）	”（ ” ）	”
辞 職	56. 6 . 20	畝 三 七	技能補佐員（施設課汽かん士）	辞職を承認	富山大学長
	56. 6 . 30	山 本 芳 枝	事務補佐員（庶務部庶務課）	辞職を承認	”

---

 学 内 諸 報
 

---

## 附属図書館工学部分館長の改選

多々静夫工学部分館長の任期が、昭和56年7月12日に満了することに伴う次期分館長候補者の選考は、昭和56年6月26日開催の評議会において2名の候補者について行われた。その結果宮尾嘉寿教授が選出された。任期は昭和58年7月12日まで。

## 海 外 渡 航 者

渡航の種類	所 属	官 職	氏 名	渡航先国	目 的	期 間
外国出張	理学部	助教授	渡邊 義之	ベルギー	調和リーマン多様体の研究のため	56. 6. 15 } 56. 12. 14
海外研修旅行	経済学部	〃	武井 勲	カナダ, ブラジル	第74回BOMA総会出席とIIS(国際保険セミナー)出席のため	56. 6. 19 } 56. 7. 5

---

 職 員 消 息
 

---

## 《新任者》

## 事務局

文部事務官 柴田 淳

## 人文学部

助 手 村井 文夫

## 経済学部

教務職員 山上 康彦

## 《住所変更》

## 人文学部

助 教 授 佐藤 進

**理学部**

助 手 酒井 英男

**工学部**

助 教 授 島崎長一郎

〃 長谷川 淳

文部事務官 石橋 英二

文 部 技 官 吉澤 壽夫

《住所表示変更》

**教養部**

教務係長 高森 颯

主 要 行 事

**本 部**

- |  |   |
|--|---|
| <p>6月2日 計算機センター運営委員会<br/>昭和56年度特殊教育就学奨励費交付金事務<br/>担当者会議（於日本私学振興財団）<br/>第34回国立大学学生部次長協議会（於東京<br/>農工大学）</p> <p>2～3日 昭和56年度国立大学施設担当部課長会議<br/>（於東京農林年金会館）</p> <p>3日 国立大学学生部次長・課長，国立高等専門<br/>学校学生課長会議（於東京医科歯科大学）</p> <p>5日 部課長会議</p> <p>5～10日 第26回大学祭</p> <p>8日 認定講習委員会（於県民会館）</p> <p>9日 第1回施設整備委員会</p> <p>9～10日 国立学校及び所轄機関等庶務部課長会議<br/>（於一橋講堂）</p> <p>11日 第2回学園ニュース編集委員会</p> <p>12日 昭和56年度中部地区人事担当課長会議<br/>（於人事院中部事務局）<br/>第1回教務委員会<br/>入学者選抜健康診断判定基準専門委員会</p> <p>13日 第4回補導協議会</p> | <p>15日 国立大学協会第4常置委員会（於学生会館）<br/>学務（関係）係長会議</p> <p>16～17日 第68回国立大学協会総会（於国立教育会館）</p> <p>17日 部課長会議</p> <p>18日 国立大学長会議（於国立教育会館）</p> <p>19日 第35回国立大学協会事務連絡会議（〃）<br/>運動部顧問教官との打ち合わせ会</p> <p>22日 第1回体育部会</p> <p>23日 富山大学構内交通対策委員会<br/>第2回学寮補導委員会</p> <p>25日 第2回入学試験管理委員会<br/>第5回補導協議会</p> <p>26日 第2回大学院委員会<br/>第3回評議会<br/>北陸地区国立大学係長研修打合せ（於福井<br/>大学）</p> <p>27日 第31回北陸三県大学学生交歓芸術祭運営委<br/>員会（於金沢大学）<br/>暗室使用説明会（於学生会館）</p> <p>29日 第3回事務協議会</p> <p>30日 第2回施設整備委員会</p> |
|--|---|

## 人 文 学 部

- 6 月 3 日 紀要委員会  
就職説明会
- 10日 教授会
- 15日 緊急教授会
- 17日 教官懇話会  
就職説明会
- 19日 教務委員会
- 24日 教授会  
公開講座打合せ会

## 教 育 学 部

- 6 月
- 1 ~ 2 日 日本教育大学協会北陸地区第二部会家庭科  
研究協議会（於黒部荘）
- 2 日 予算委員会  
昭和56年度特殊教育就学奨励費交付金事務  
担当者会議（於日本私学振興財団）
- 3 日 教務委員会  
教授会
- 4 日 第32回全国国公立幼稚園長会総会（於東京  
文化会館）
- 5 ~ 6 日 日本教育大学協会北陸地区第二部会美術部  
門研究協議会（於金沢大学）
- 10日 合宿研修委員会  
人事教授会
- 15日 カリキュラム検討委員会
- 16日 入試検討委員会  
補導委員会
- 17日 教務委員会・補導委員会合同会議  
教務委員会  
教授会  
人事教授会
- 23~24日 日本教育大学協会第二部会理事会・評議員  
会（於東京学芸大学）
- 24日 第27回附属学園合同運動会
- 25日 日本教育大学協会代議員会（於竹橋会館）
- 30日 昭和56年度特殊教育諸学校第 2 回主題別研  
修会

## 経 済 学 部

- 6 月 2 日 学部将来構想検討委員会
- 3 日 財務委員会  
人事教授会  
学部教務委員会  
拡大教務委員会
- 10日 教授会
- 17日 日本海経済研究所運営委員会
- 18日 学部職業補導委員会
- 23日 助手室業務運営委員会
- 24日 学部教務委員会  
人事教授会  
教授会
- 25日 学部補導委員会

## 理 学 部

- 6 月10日 入試検討委員会
- 17日 教授会  
人事教授会

## 工 学 部

- 6 月 3 日 教授会  
専任教授会  
工学研究科委員会
- 10日 学部教務委員会
- 12~16日 第23回仰嶽寮祭
- 17日 教官選考委員会  
博士課程委員会  
胸部 X 線間接撮影
- 22日 第30回北陸信越工業教育協会総会並びに同  
学部長会議（於福井市）
- 26日 第19回中部圏事務協議会（於豊橋技術科学  
大学）

## 教 養 部

- 6 月 2 日 予算委員会

- 3日 補導委員会  
教授会  
教授のみの教授会
- 10日 特昇その他給与に関する委員会
- 17日 教務委員会
- 24日 教授会

### 附属図書館

- 6月3日 図書館業務電算化研究会
- 6日 附属図書館電算化委員会
- 12日 附属図書館商議会
- 17日 図書館業務電算化研究会
- 19日 係長事務打合せ会
- 22日 第28回国立大学図書館協議会総会準備理事会
- 23～24日 第28回国立大学図書館協議会総会及び総括理事会（於沖縄都ホテル）
- 29日 係長事務打合せ会

### トリチウム科学センター

- 6月18日 トリチウム研究会  
「我国におけるトリチウム研究の動向」ほか
- 26日 機種選定のための会合

### 経営短期大学部

- 6月4日 教官人事選考委員会
- 11日 第4回教授会
- 12日 第2回奨学生選考委員会
- 18日 短期大学を併設する国立大学学長懇談会  
（於国立教育会館）  
昭和56年度国立短期大学協会第2部会（於国立教育会館）  
国立夜間短大事務長会議（於東京農林年金会館）
- 19日 第21回国立短期大学協会定期総会（於東海大学校友会館霞が関ビル）
- 27～28日 昭和56年度厚生補導特別企画学生研修会  
（於尾口村石川県立国民宿舎一里野荘）



編集 富山大学庶務部庶務課  
富山市五福3190

印刷所 中央印刷株式会社  
富山市下奥井1-4-5  
電話(32)6572(代)